



# 接種をためらう若者に、詳しく功罪の説明を

五輪で選手や報道陣を支えるボランティアのワクチン接種は未だ。二回目の接種はボランティア活動の後だ。

丸川五輪相は「そもそもワクチン接種を前提とした大会ではない」と平然。「五輪はワクチンが要らない」コロナが流行っていない筈の大会」と云いたいのだろう。それなら、全世界で流行っている今、オリンピックは中止だ。

## 接種を望まぬ若者も

若い世代のコロナ感染が増えているが、若人へのワクチン接種が進んでいない。

SNSでは「ワクチンで不妊になる」とか「ワクチンでヒトの遺伝子が組み換えられる」などのデマが流されている。どうしてこんなデマが流れるのか？

記者会見で首相が専ら門家も交えワクチンの功罪を説明し、記者がもう良いと云うまで質問に答えていけばデマの流れる余地はない。「マスク」「安全安心」だけで再質問を禁止。記者の質問にまともに答えないから「菅首相は何か隠している」と思われデマに流される。

## 重い副反応は国が守る

諸外国を含めて重い副反応は百万人に数例。

子宮頸がんワクチンでは「ワクチンが原因だと被害者が証明しない限り保障しない」とした政策を転換し「重い副反応には政府が手篤く手を打ち、ワクチンが原因かどうかの証明を患者には求めない」と云えば、誰もが安心してワクチンを受けられる。

あなたはこう思われますか？

## 三殿台の竪穴式住居

横浜市磯子区岡村

二〇二一年六月



三殿台には一万㎡にわたり竪穴式住居跡が広がっている。

六千年前の縄文時代から古墳時代(紀元六世紀頃)のもの。どの時代の住居も同じように見えるが、古いものは丸い縦穴、古墳時代は長方形の縦穴となっている。竪穴とするのは風を防ぎ温かく過ごす為。

この絵の向こうに貝塚があった。丘を下り貝を採りに行った。ここは標高五五m。縄文時代は海面が今より四m位高かったが、もっと低い所が便利。低い所に住居跡があっても良さそうに思った。

三殿台考古館の方に伺うと「標高三五mの青山学院横浜英和にも遺跡があった。他の所にもあっただろうが、畑や家が作られて失われたのだろう」と云うことだった。

先週は休みました

